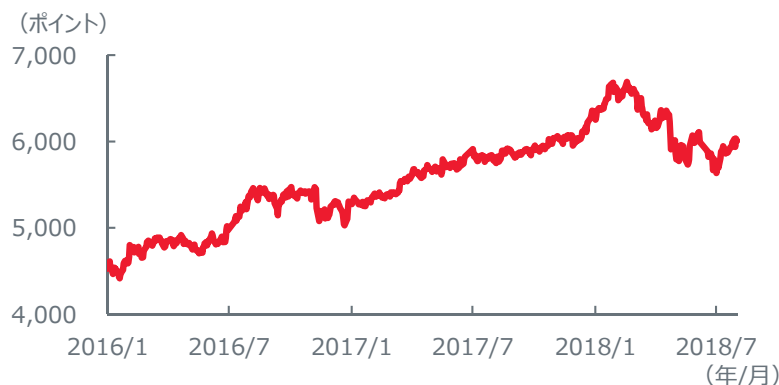


(対象期間：2018/7/30～8/3)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日～2018年8月3日)

【株式市場】

週初は外国人投資家からの資金流入が継続した事で上昇しました。火曜日は決算発表内容が嫌気された企業を中心に売りが目立ちましたが、水曜日には割安感からの買い戻しが優勢となりました。その後は利益確定売りの動きも見られましたが、週間では小幅に上昇しました。セクター別では農業、金融などが上昇した一方で、インフラ・公益・運輸、鉱業などが下落しました。

2018/7/27	2018/8/3	変化率
5,989.14	6,007.54	+0.31%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日～2018年8月3日)

【債券市場】

週前半は週内に予定されていた主要各国の中央銀行の政策決定会合などを控えて小動きとなりました。水曜日には7月の消費者物価指数(CPI)が予想を下回ったことで利回りは小幅に低下する場面もありましたが、週後半に入ると米中貿易摩擦への懸念の強まりからルピアが対米ドルで弱含み、10年国債利回りは上昇(価格は下落)しました。

2018/7/27	2018/8/3	変化幅
7.748	7.825	+0.077

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日～2018年8月3日)

【為替市場】

週前半は週内に予定される主要各国の中央銀行の政策決定会合などを控えて狭いレンジでの推移となりました。週半ばからは米中貿易摩擦への懸念の強まりから売りが優勢となり、週末まで下落基調での推移が続き、ルピアは対米ドル、対円共に下落しました。

2018/7/27	2018/8/3	変化率
0.774	0.770	-0.56%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180806 (01)